

## 80209その他の小売業における死傷災害100事例 (-2017年)

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	起因物(小)	労働者規模
1	2017	12	19~20	惣菜搬入口で、台車を使って商品を搬入しているときに、搬入口の段差で搬入できなかった台車を下から支えていたところ、不安定になった台車（フレーム板）に挟まれ、右手第1指を打撲・骨折した。	61	7	362	50 ～ 99
2	2017	12	11~12	店舗より販売応援先の店へ車で移動中、前方不注意でセンターラインへ接近したため、対向車に接触し、ハンドル操作を誤り、対向車線の後続車へ衝突し、左手首・胸部・膝を負傷した。	22	17	231	1～ 9
3	2017	12	15~16	事務所から電動自転車で戻る途中、坂道でスピードが出すぎてカーブを曲がり損ね、側面（壁）に激突した。	49	17	362	1～ 9
4	2017	12	12~13	レジ業務の両替で、担当者が事務所にいなかったためフロアに探しに行く途中、事務所内にあった段ボール箱に躓いて転倒し、手をつき負傷した。	56	2	417	30 ～ 49
5	2017	12	15~16	駐車場にて、客が売却するために持ち込んだコミック本が入ったダンボール箱（60cm×80cm×40cm程度、重さ約30kg、200冊程度）を車から店舗内へ運ぼうと持ち上げた際、予想よりも重く、ダンボール箱を落としそうになったため、咄嗟に下から支えていた右手に力を入れたところ、激痛を感じ負傷した。	24	19	611	10 ～ 29
				お客様から商品についての問い合わせを受け、担当者に内容を伝えるため鮮魚作業場へ行ったところ、床に水と洗剤を撒いて				50

6	2017	12	14~15	清掃している最中でとても滑りやすい状態にあり、問い合わせ内容を伝え終わって作業場から出るところで滑って転倒し、床に両手と膝を強打した。当日は痛みはなく大丈夫と判断したが、徐々に痛みが強くなり、後日に病院で受診した。	40	2	417	~ 99
7	2017	12	20~21	事業所内洗浄コーナーで洗浄後のトレーをかごに立てて入れ、食器乾燥機の奥にいれようとした際、トレーが倒れてかごとトレーの間に右手の薬指の第一関節が挟まってしまった。	63	5	379	10 ~ 29
8	2017	12	19~20	閉店後帰宅する際に、シャッターを閉めるつもりが手をすべらせてバランスをくずし転倒し骨折した。	67	2	416	10 ~ 29
9	2017	12	13~14	青果作業場にてカボチャをカットするためスライサーを用意した。刃が汚れていたため左手で刃を押さえ、右手に布巾を持って拭こうとしたところ、誤って右手中指第一関節と第二関節の部分を切ってしまった。当日は傷口を押さえそのまま帰宅し、翌日以降はあまり痛みもないため勤務していたが、後日に痛みがひどくなり病院を受診し、4針縫合した。	49	8	364	100 ~ 299
10	2017	12	9~10	店頭の駐車場の融雪用のホースを直す際に、凍っていた路面に上がってしまい滑って転倒し左手を骨折した。	62	2	715	10 ~ 29
11	2017	12	10~11	水産作業場で、商品を持ったまま、台車を跨ごうとしたときに、足を台車に引っ掛けてしまい転倒し、左大腿骨を骨折した。	63	2	417	100 ~ 299
12	2017	11	10~11	厨房内で10kgのシャリ箱を定位置に移動し寿司を製造していたら背中が痛くなり、その後激痛が走った。痛みが治まらず、2日後に病院へ行った。	65	19	611	1~ 9
13	2017	11	11~12	レジカウンター内において、自身の接客を終え別レジのヘルプに向かい、別レジ後方で作業をしていた従業員が振り向こうとした際に、当該従業員の足に躓き転倒した。	55	2	418	10 ~ 29

14	2017	11	15～ 16	バックヤードで巻寿司を切っていた時、誤って包丁で左手人差し指を切創した。	21	8	364	100 ～ 299
15	2017	11	17～ 18	厨房内にて閉店作業中、そば打ち機器のコンプレッサー（空圧）による上下動する圧縮板を停止させ作業をしていたが、不注意でONのスイッチに触れ機器が作動してしまい、右手中指が機器の間に挟まれ指先を6針縫う負傷をした。負傷後は救急車で病院へ搬送された。	46	7	165	10 ～ 29
16	2017	11	22～ 23	当方原付でピザを配達中、黄色センターラインの貫通した片側一車線の道路を右折した。先方原付二輪がセンターラインをオーバーして後方から追い越した際、当方と接触し当方が転倒した。	19	17	231	10 ～ 29
17	2017	11	7～8	米配達納品時にトラックから落ち、その上に台車も落ち腰を打撲、怪我をし、救急車で運ばれた。意識はあったが大事をとって運ばれた。	21	1	221	1～ 9
18	2017	11	19～ 20	退勤しようとして休憩室の扉を開けて出た際、足が絡まり転倒した。顔、肩を床に打ちつけてしまった。	56	2	417	10 ～ 29
19	2017	11	10～ 11	厨房で、揚げてから網で油をきっておいたフライ魚をホテルパン（料理を盛って提供する四角い容器）に盛り付けようと思 い、IHヒーター上に積んであったホテルパンから1枚を抜き出した。ところが、電源が切れていなかったのか、ホテルパンが加熱されていて、触った左手の人差し指・中指・薬指・小指を火傷した。	50	11	379	10 ～ 29
20	2017	10	9～ 10	事務所内で外出準備中自分の机に向かっている時、事務所内にある床面の段差につまずき、転倒した際に左手を床面につき手首の骨折と左ひざを打撲。	50	2	417	50 ～ 99

21	2017	10	11～ 12	<p>外食宅配の出発前、冷凍庫にて基冷剤を取り出していたところ腰に違和感を感じた。その後、お届けのため配送に出てお届けをしているうちに痛みがはげしくなった。</p>	35	19	611	30 ～ 49
22	2017	10	16～ 17	<p>改装陳列においてダンボールから商品を取り出し作業しようとし、体勢を崩してふらつき、足をくじいた。</p>	49	19	921	300 ～ 499
23	2017	10	16～ 17	<p>土場内にて、おが粉の片付けをしている時に土場内にて同じくトラックから降ろしたおが粉の片付けをしていた大型重機（タイヤローダー）が一時的に停止した後、再び前進しようとしたところ、重機の前（重機の運転者からは完全な死角位置）にいた事から接触し、倒れた瞬間にコンクリート地面に後頭部を打ち付けたもの。但し、以上の記述については確たる目撃者がいないこと、また、本人以外に詳細な状況説明ができない事からあくまで推定状況として記述するものである。</p>	67	6	141	10 ～ 29
24	2017	10	12～ 13	<p>配達時、顧客宅の敷地内にある車止めにつまずき転倒し玄関の前にある段に額を強打した。</p>	37	2	419	30 ～ 49
25	2017	10	8～9	<p>商品の品出し中にカゴ台車の上の商品を取ろうとした際、商品がカゴ台車に引っ掛かりロックしていなかった為、カゴ台車が動きだし体で受けとめて強打した。</p>	59	6	362	100 ～ 299
26	2017	10	14～ 15	<p>団地店内において、入り口付近で作業中、入り口マットが雨の為、濡れており、足を滑らせ転倒。その際、右足側を地面に強打し負傷したもの。</p>	44	2	416	10 ～ 29
27	2017	10	17～ 18	<p>翌日の仕込みした材料を容器に入れ、スチコンカート、高さ150cm位幅50cm位、奥行80cm位のスチコンカートに並べ、1人で精肉の冷蔵庫まで運ぶ。作業場の床の段差にカートの車が引っかかり横倒しになってきた為、右手で支えたが、51kg位の重量があった為、腕に痛みが生じた。</p>	37	6	362	50 ～ 99

28	2017	9	15～ 16	店内園芸用品売場にて園芸ビニールシートをカッターナイフでカット中、手を滑らせてしまい、左手を負傷した。	51	8	364	10 ～ 29
29	2017	9	9～ 10	得意先へ向かう途中の高速道路を走行中、カーブで路面が雨でスリップしたため、当社営業車が横転し事故になった、周囲に他の車輛は無く自損事故でしたが、車輛は廃車となり、本人は首、肩、腰を強打し、各所むちうち症になった。	30	17	231	1～ 9
30	2017	9	10～ 11	店舗倉庫にて、品出し作業で積んであったミニカート（70*40*14cm重4kg）を使用しようとする際のミニカートを取ろうとした際、積んであったミニカートが不安定だった為、上から右足に落下した。	56	5	362	10 ～ 29
31	2017	9	20～ 21	店舗内、お客様買い物精算時レジ周囲にて、レジ精算したお客様買い物カゴを荷入台まで運ぶ際、収納してある精算後グレー色カゴ回収台車（縦36cm、横50cm、高さ25cm）内のカゴの中に、誤って右足を入れ、そのままの状態で行進し、荷物を両手で持ったまま開脚状態であった。	68	19	379	100 ～ 299
32	2017	9	16～ 17	当社出先のホーム内厨房にて勤務中、ホットウォーマーの棚（高さ約130cm）から、重さ約4.5kgの料理（豚肉の甘辛炒め）が入ったトレイを引き出した時、腰に痛みが走った、さらにそのまま右側に振り向いた時、腰に2度目の痛みがあった。主治医の診断書は「腰椎捻挫、腰椎椎間板症、左坐骨神経痛」だったが、当該従業員の強い希望で労災申請した。労災申請中は労働基準監督署労災課から、「当初、腰の捻挫や神経痛と診断されたが、労災請求の審査中に『腰椎圧迫骨折』が確認されたため、労災認定される運びとなった」という連絡が入り、労働者私傷病報告書の提出を求められたため、本書類を提出する。	64	19	611	10 ～ 29
33	2017	9	13～	当事業場において、同社惣菜部門より届いた台車（高さ2メートル程度）から商品の入ったケースを出していた際、台車とケー	54	7	611	50 ～

			14	スの間に右手を挟んでしまい負傷したものである。				99
34	2017	9	13～ 14	客先の格納庫にて、コンバインのカッター刃の交換作業中、カッター一部にあたり負傷した。	44	8	229	1～ 9
35	2017	9	17～ 18	お客様宅に500ℓ冷蔵庫を設置の為、車の荷台から冷蔵庫をおろす際に、下にあった板台車の上に降りてしまい転倒。冷蔵庫が倒れてきたので冷蔵庫の下に入り両手で受けとめたため、手が冷蔵庫の下敷きになり骨折。	46	2	362	10 ～ 29
36	2017	8	9～ 10	洗浄室で食器洗浄作業中、食器を運ぶ等で移動していた。食器を入れるためのカゴを4～5段積み上げている横で、足がもつれてバランスを崩し、勢いよくカゴに倒れ込み、左脇腹を強打して転倒した。	59	3	379	10 ～ 29
37	2017	8	13～ 14	売店の閉店準備中、ポットの残り湯を店内の手洗い場に捨てようと、ポットを持ち上げ蓋を開けた。その際、蓋はポット本体に付けたままであったが、半分程度湯を捨てたところで湯気で手が滑り、バランスを崩したと同時に蓋が本体から外れたため、一気に湯がこぼれ、両足にかかってしまった。	63	11	379	10 ～ 29
38	2017	8	11～ 12	1つのレジにお客様が多数並ばれていたため、別のレジを開けようとレジカウンター内の作業台からレジへ向かう途中、目眩がして転倒した。倒れた際に、レジ下に設置しているシュレッダーに左顔面を強打し、左眉上にコブ、目の下にアザ、左肩と左膝を打撲した。なお、被災者は、もともと貧血症であった。	46	2	391	10 ～ 29
39	2017	8	10～ 11	弊社運営のカフェで販売するパンを運搬するため、時速50km程度で走行中、反対車線側から出ようとする車があった。見送られると思い、通り過ぎようとしたとき、その車が急に出て来て、それを避けて横転した（ぶつかりはしなかった）。相手方は、当方が来ていないと思い込み、飛び出したことを認めている。	34	17	231	300 ～ 499

40	2017	8	16~ 17	女子更衣室の中で立ち上がろうとしたとき、マットがずれて、そのマットに躓き転倒し、肩と首を打った。	50	2	379	50 ~ 99
41	2017	8	19~ 20	病院内厨房にて洗浄中に横に移動しようとした際に、下に敷いていたマットで足が滑り、両足が開いてしまい、支えきれず膝をついてから後ろに倒れ、その際に膝を捻る状態になり負傷した。	61	2	417	10 ~ 29
42	2017	8	17~ 18	調剤中、調剤室と待合室の出入口を通過する時、フロアマットの下になっている電話線がずれていたため、その縁に足が引っかかり、転倒した際、両手を床につき負傷した。右上腕部骨折と診断された。	64	2	417	1~ 9
43	2017	7	8~9	店内草刈機の売場で棚上に電動草刈機の補充作業をしている時に、高さ1m程の脚立を使用した。高さが足りなかったため、1番上に足をかける状態で補充をしようとしたところ、バランスを崩し、とび降りた時に左の靴が脱げ、その足で床に着地したため左足の踵を骨折した。 ※脚立は取手付4段タイプである。	57	3	417	10 ~ 29
44	2017	7	13~14	サント室にて包丁を研ぎ、試し切りをするため左手にのせたパンで実施したところ誤って左手小指と薬指の付け根を切創した。その後傷は治ったが指が曲がらなくなったため指の腱を手術した。	56	8	364	10 ~ 29
45	2017	7	13~14	クライミングウォールでお客様の課題を作成中に、のぼり降りをしていて足を滑らせて下まで落ちた。落ちた時にマットの隙間に指先が入りこみ足首をひねり転倒。その時衝撃で踵の骨が折れた。	41	2	418	10 ~ 29
46	2017	7	7~8	仕事中に厨房で滑って横転し、手をついた時に、骨が折れた。	42	2	417	10 ~ 29
				サンダーを使用して研磨業務をしており作業を終えた半導体を				

47	2017	7	15~16	作業者の後ろにある台車へ移動の際、作業台の下から伸びているサンダーのコードに足をひっかけ転倒した。半導体を両手で持っており、転倒時に地面と半導体に左手中指が挟まれる形となり左手中指の付け根から第二関節あたりまで4針を縫う怪我。	25	2	391	10 ~ 29
48	2017	7	14~15	厨房内で冷凍してある鶏肉をばらすために肉と肉をぶつけあった結果、誤って指を挟んでしまった。左中指を骨折していることが判明した。	62	7	529	1~ 9
49	2017	7	8~9	鮮魚作業場にて、マグロを包丁で加工中、左手で包丁の先端を押さえていたが、包丁を握っていた右手を動かした際に包丁が滑り、左手の平の中央部分を刺してしまった。	34	8	379	100 ~ 299
50	2017	7	10~11	水洗のプレハブ脇で、ベルトエンドレス作業終了後、古いベルトを下に降ろそうとしてコンクリート柵を歩いている途中、バランスを崩し落下、約1.5m下の地面に着地した際に、左足を捻挫した。	36	1	417	10 ~ 29
51	2017	6	14~ 15	夕食で足りない漬物を取りに倉庫へ急いで行き、天井が一段下がっていることを忘れていて、前頭部（おでこの少し上）をコンクリートにぶつけた。その後、2日後にも軽くぶつけた際、コブが出来たので大丈夫だと思い、2日程度様子を見ていたが、首の回りが痛くなった。（頸椎捻挫の診断）	61	3	417	1~ 9
52	2017	6	9~ 10	店舗バックルームで、椅子に上がり納品された箱の整理をしていたところ、椅子から降りる際に足元にあったトレイの入った箱を踏み転倒した。	59	2	611	1~ 9
53	2017	6	9~ 10	店内において、更衣室に行く途中の通路で、床に落ちていたビニール片に足を乗せ、滑って転倒し、左手首・肩を強打した。	57	2	417	100 ~ 299
54	2017	6	21~ 22	入金室へ入金に向かった際、階段を踏み外して左足を痛めてしまった。	45	1	413	1~ 9

55	2017	6	16～ 17	配送業務中、最終着車場所到着時、ドアを開け降車する際、足元を見ないで降りたところ、道路のくぼみに足をとられ、右足首を捻ってしまった。	41	19	418	50 ～ 99
56	2017	6	12～ 13	客先へ配達のため、マンション3Fへ行き、階段にて1Fへ下りる途中、足を踏み外して転倒した。	66	1	413	10 ～ 29
57	2017	6	16～ 17	厨房にて、トレイディスパンサーに載っていたトレイ（20枚くらい）を別の作業台に載せ替えようとして持ち上げた時、ディスパンサーの鉄板が跳ね上がってしまい、右手小指に勢いよくぶつかり、指先が切れた。	67	6	911	50 ～ 99
58	2017	6	21～ 22	配達からの帰り、乗っていたバイクのフロントブレーキが掛かり、リアブレーキを掛けたが、バランスを崩し転倒した。	24	17	231	1～ 9
59	2017	6	9～ 10	店の開店直前、地下3階の倉庫に製品を置くためダンボール2箱を持ち、急いで地下3階への階段を下りていた。残り2段あたりで、階段がもう終わったと勘違いして踏み外し、右足足首を捻挫した。	45	19	413	10 ～ 29
60	2017	5	7～8	店舗内で、取っ手のない台車に商品の苺、葡萄、えのきを入れた箱を積んで押しながら運んでいたところ、段差がある所で箱が崩れそうになり、箱を直そうとした時に前のめりになって転倒し、右胸骨を強打した。	48	3	362	10 ～ 29
61	2017	5	21～ 22	バックヤードの米をカット台に載せ、売場下段の米を補充していた際にカット台の米が崩れてきて、崩れた米を手で押さえた際に手首を痛めてしまった。	19	5	611	100 ～ 299
62	2017	5	10～ 11	トラックの荷台の上で作業中に足を滑らせ2m程下に落下し、地面に左手と左膝を打った。	48	1	221	1～ 9
63	2017	5	13～	店の屋外売り場にて波板（高さ3,600mm×幅750mm×厚み1mm）30枚を（約50kg）、カゴ車（1,800mm×幅1,200mm×奥行	29	7	362	100 ～

			14	1,000mm) に積み移動しようとした瞬間、カゴ車がバランスを崩し、波板を積んだまま倒れ、下敷きになってしまった。				299
64	2017	5	9～ 10	当社2階休憩室の清掃を終え、1階の売店に戻ろうと「くの字」形の外階段を下りようとした際、足元を確認せず何気なく歩を進めたところ、1段目で右足を踏み外し踊り場まで落下し、左手首を強打し骨折した。	26	1	413	1～ 9
65	2017	5	13～ 14	当方ピザの配達中、センターラインのない狭路を直進中、先方四輪車が路外より発進をしてきて当方に接触し、当方二輪車に足を挟まれた。	46	17	231	10 ～ 29
66	2017	5	18～ 19	フランスパンをスライスしている時、パンが固かったため滑って手を切った。	42	8	364	10 ～ 29
67	2017	4	12～ 13	当事業場内でコロッケ製造中に、成型機で型取りしたコロッケを左手で受ける作業中に、コロッケのタネの切れ端が成型機の棒状の部分に落ちた。その切れ端をとろうとした際に通常は機械を止めて取り除く作業をするが、右手がとっさに出てしまい、回転している成型機と棒状の部分との間に指が巻き込まれ、右手人差し指第一関節部分（2センチ程度）を切断した。	56	8	165	10 ～ 29
68	2017	4	15～ 16	夕食用のソフト食を冷凍庫上段で冷やし固めていたが、既に固まっていると思い込み、確認せずにバットを両手で傾けて引き出してしまった。その際、バットの内容物（液体）が両腕にかかり火傷した。	69	11	519	1～ 9
69	2017	4	10～ 11	商品を収納するゴンドラの端に事務作業用の机があり、机との仕切りがそのゴンドラで仕切るような配置となっている。そのゴンドラと事務机との間の空間が狭いのでその空間を広げようとし、7連結したゴンドラをトラックで動かそうとして、トラックとゴンドラをロープで括り引っ張ろうとした際、ゴンドラそばにあった飲料を積載したカートが倒れた。そのはずみで自身	61	6	362	100 ～ 299

				にあたり、後ろ向きに尻もちをつき、背骨を負傷した。				
70	2017	4	16~ 17	客注商品（エンジン溶接機、重量80kg、サイズ全長687×幅494×高630mm）の引き取りに、お客様が来店され、台車にのせ倉庫より販売カウンターへ移動し、店内入口で通路22番側に曲がろうとした際、台車のキャスターが思うように動かず、台車持ち手を数回持ち上げ方向転換を試み、腰に痛みが走る。	52	19	362	1~ 9
71	2017	4	18~ 19	当社畜産作業場内において、シンク上でまな板を洗浄し、両手で運ぼうとした際にまな板が滑り左足親指先端部分に落下し、骨折してしまった。（まな板は大きさ120×60、12.5kg。）	46	4	391	30 ~ 49
72	2017	4	14~ 15	ミキサーを洗っている時に水の中に手を入れてしまい、刃があたって切れた。	56	8	165	1~ 9
73	2017	4	19~ 20	店頭にて応対中、お客様の駐車券を取りに行く際に滑って転倒し、左足甲が腫れた。	25	2	418	1~ 9
74	2017	4	22~ 23	閉店業務中、店舗入り口の自動ドアの電源を切り、手動で閉めていた時にドアとドアの間に左中指を挟んだ。	18	7	418	10 ~ 29
75	2017	4	15~ 16	店舗内ガーデン外売場において、常時開設しているレジが混雑していた為、予備レジを開放し移動する際にレジ後方サッカー台下に敷き詰めてあるブロックの段差（数センチ）を踏み外してしまい、左足の外側を地面に強打し負傷した。	55	3	417	50 ~ 99
76	2017	3	10~11	自社倉庫内にて商品管理作業中、テーブルを移動させていた際に誤ってテーブルの足が右足甲部分にのり、右足甲部分を負傷した。	33	3	391	30 ~ 49
77	2017	3	16~17	事業場から隣の病院へ届け物を持参する途上、小走りになった際に前のめりになり、右足を捻って負傷した（平坦な駐車場）。	49	2	921	1~ 9
				店周りの清掃をしていたときに右足首を捻り、右足首を骨折し				10

78	2017	3	10~11	た。	42	19	921	~ 29
79	2017	3	4~5	精肉のスライサーを組み立てる作業中、まだ安全カバーが取り付けられる前にスライサーの刃を回してしまい、そこに指を突っ込んでしまい、小指と薬指を切除してしまった。	26	8	165	10 ~ 29
80	2017	3	6~7	バックルームにおいて、商品の仕分けを行い箱を積み上げていた際、床に置いていた箱を除けきれず、足を引っかけて転倒し、腰を強打し骨折した。	66	2	611	10 ~ 29
81	2017	3	20~21	店舗バックルームにて商品の品出し作業としてオリコンを移動させている際、オリコン（食器など）が入ったものを2段目の棚約1mから床に降ろす際にバランスを崩し、右肩を捻る怪我をした。	58	19	611	10 ~ 29
82	2017	3	16~17	配送先において、仕出し料理で使用された容器を回収するため、2tトラック（中型保冷車）の荷台に積み込み作業を行っていたところ、誤って足を滑らせ転倒した際に荷台と地面との間にあるステップに肘をぶつけ骨折した。	42	2	221	30 ~ 49
83	2017	2	15~16	当社営業所内にて、商品の出荷作業中に被災した。被災者は、商品梱包に必要なダンボールを棚（高さ260cm）から取ろうと、フォークリフトの爪（鉄製、12×22cm、厚さ1.5cm）に乗り、同僚に爪を250cm程の高さまで上げてもらい段ボールを取ろうとしたところ、足を滑らせ地面に落下した。右肩より落下したが、最終的にはうつ伏せ状態になり、顔面（口唇）、右肩～右上腕、胸部、両脚を負傷した。なお、被災者は、ヘルメットを着用していなかった。	44	1	222	—
84	2017	2	15~16	入荷した原料を冷蔵庫内に格納している時、後ろにカゴテナがあることに気付かず作業中引っ掛かり転倒した際左腕をついた。	57	2	417	100 ~ 299
				店内漬物売場に於いて商品陳列をしていた。折りたたみコンテ				

85	2017	2	11~12	ナに入った商品を6輪カートに積んで、背後に設置した状態で作業をしており、背後にあるコンテナから商品を取り出そうと腰部を捻って後方を向いた時、腰部に激痛がはしり立っているのも困難な状態になったため受診した。	41	19	921	30 ~ 49
86	2017	2	16~17	両手にバケツを持った状態で階段を下りていた際、上から数段目で足を踏み外し転落した。その際、両手と顔面を強打し怪我をした。	64	1	413	30 ~ 49
87	2017	2	9~10	弊社内でかぼちゃカッターを洗浄した際、右手を負傷した。カッターを持ち上げ、まな板を洗浄中に刃に当たってしまった。	42	8	364	50 ~ 99
88	2017	2	19~20	畜産作業場で、スライサーの清掃をしようとスライサーに手を近づけた際、チェーングローブを装着せずに作業したため、左手人差し指が刃に触れて第2関節を深く切った。	59	8	165	500 ~ 999
89	2017	2	16~17	ガーデン用品売場で商品の種ジャガイモが入ったカートを押している際に、向かいから歩いてくるお客様を避けようとし、カートをずらした際に、体と右手首をひねり、痛めた。	54	19	361	—
90	2017	1	11~12	店舗駐車場入り口付近にて、軽自動車ですり込みしようとして、駐車場入り口右側のバリカーに衝突した。ハンドルを切る動作が甘かった為、首の捻挫とバリカーの破損を負った。	22	3	231	10 ~ 29
91	2017	1	9~10	青果売り場において、台車に野菜を載せて品出し中に、上の商品を出し終わり、台車の下に載せ、商品を上に入れ替えようとした時、左足首に激しい痛みを感じた（左足首捻挫）。	52	19	611	50 ~ 99
92	2017	1	17~18	夕食配膳後、温冷配膳車（自走式、取っ手のレバーを握ると動き、離すと止まる）を厨房に運び入れ、所定位置の壁際まで動かしていた際、壁にぶつかりそうになった時に咄嗟に手を離すことが出来ず、配膳車と壁との間に右腕を挟み、肘を骨折する。	34	7	362	—

93	2017	1	8～9	3階より2階事務所へ階段で移動中、手すりを持たず携帯電話を操作しようとしたところ、階段の段差で躓き転倒し、頭を打ち、左肩・腰・左足を打撲した。	48	2	413	50 ～ 99
94	2017	1	9～10	井戸清掃作業中にコンプレッサーを始動しようとして、始動ロープを引っ張る際に空回りの余裕を作ることを忘れ、ロープで右手人指しゆびが切れた。	54	8	391	1～ 9
95	2017	1	7～8	研修に行く途中、自宅から向かっていたところ、段差に躓き尻もちをついた際に、腰を受傷した。	29	2	419	100 ～ 299
96	2017	1	18～19	店の裏にあるゴミ置き場にゴミを置きに行った時、お客様用の侵入禁止の横棒に足が引っかかりうつ伏せに倒れ、膝と両手をついた。左手の痛みが引かず、後日に骨折していたことが分かった。	62	2	529	10 ～ 29
97	2017	1	8～9	地下青果売場で、キャリアに載せていた商品をスイングドアから中の鮮生庫にしまう際、段差にぶつかり商品が倒れ、左足の脛にぶつかった。	33	5	611	100 ～ 299
98	2016	12	16～17	資材館にてセメントの積み込み作業中、セメントを引きずり降ろそうとしたところ、よろけて尻もちをつき腰を痛めた。	36	2	611	30 ～ 49
99	2016	12	11～12	ビールを補充中にバランスを崩して、誤って右足の上にビールを落下させて負傷した。	38	4	611	50 ～ 99
100	2016	12	14～15	切手を購入するため郵便局へ向かう途中、地下街を歩いていた時に前方から来た男性にぶつかられ転倒。左半身を強打し、左足首と左下半身を負傷した。	49	2	911	30 ～ 49

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.html](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html)(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害100事例（-2017年）](#)に戻る。